

ピラミ/Book

今月のテーマ:水

ジュースいかがですか～？

ゴシゴシ
洗濯遊びをしたよ

浮くかな？
沈むかな？ドキドキ

今月のテーマ:水

ぞう組:水で遊ぼう！

きりん組:家の中の水

らいおん組:家の外の水

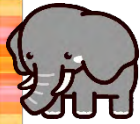
年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7, 8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12, 1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	考える事の発達
3月	春	時間の理解

水は触れ、味わう、見る、聞くなど五感を刺激してくれます。また、雨・雪・氷・お風呂の水・遊びの水など日常の多様な所に当たり前にあります。そして、様々な行動と感情を引き起こし、体験をより豊かな物にしてくれます。水の不思議に出会い、疑問が生まれ「あめのみずはどこからくるの?」「このみずはなんでこんないろ?」具体的な体験を通して子どもが考え、行動しやる気を刺激する主題にとりあげ、探索の世界を広げていきます。

どう組

テーマ:水



1. なんだろう？ (方向づけ)

お
み
ず
で
る
か
な



7, 8月のテーマは「水」です。

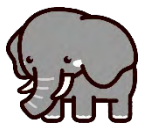
まずは園庭で水にたくさん触れて遊びました。

タライに水を張ると、手を入れてみたり、容器ですくったりしています。「つめたい」「きもちいい」と話し、水の気持ち良さを味わいながら楽しんでいます。

「みずあそび」「ミツ矢サイダー」などの手遊び歌もお気に入り、みんなで歌ったり、個々で口ずさんだりしています。

絵本「じゃぐちをあけると」を見ると、「おへやにもある」と水がどこから出ているか興味を持っていました。

水を使った色々な遊びを通して、水で遊ぶ楽しさを感じたり、役割などを知ったりしていきたいと思います。



2. みてみよう (見本を見せる)

水でたくさん遊ぶ中で、水はどこにあるか、どんなことに使うかななどを話しました。「おちやのむとき」「しゃわーでつかう」「てあらうときもやで」など様々な場面を思い出して話しています。

また、《濡れる 乾く》の体験では、実際にお茶がこぼれた時にどうすればいいか聞くと、「ふいたらいい」という声が聞こえてきました。雑巾で拭くと、「いっぱいぬれたなあ」「ここ(床)はきれいになった」と話していました。



おちやもおみずかな



そうきんぬれたかな



3. どうしてそうなるの？ (理解を広げる)



きれいになるかな



ごしごし♪



汚れた衣服はどうするかを聞いてみると、「おみずであらう」「せんたくする」という声が聞こえてきました。洗濯コーナーができると、ままごとコーナーのエプロンや人形の服などを洗濯機の中に入れて洗濯ごっこを楽しんでいました。実際に園庭で泡を使って洗濯遊びをしました。石鹸を削り、水と混ぜて泡を作ると、「あわになってきた」と興味津々です。エプロン等をゴシゴシと洗うと、水がだんだん茶色になっていきました。「めっちゃきたない」と話し、汚れたものを洗うと水の色が変わることに気が付いていました。綺麗な水で泡を流すと「きれいになった」と嬉しそうでした。その後は、物干し竿に干して乾かしています。



4. もっとしりたい (理解を深める)

待ちに待ったプール遊びもしました。プールに入ると、「めっちゃつめたい」と笑顔を見せて大喜びです。ワニ歩きでフープトンネルをくぐったり、みんなで水をかけあったり、全身で水に触れて遊ぶことを楽しんでいました。最初は大きなプールに入ることが苦手なお友だちもいましたが、少しずつ慣れて一緒に楽しんでいきます。色水遊びもしました。食紅で赤、青、緑などの色水を作ると、ペットボトルやカップに入れてジュース屋さんごっこをしています。「いちごじゅーすできた」と話したり、「どんないろになるかな」と色を混ぜてみたりして楽しんでいました。またらいおんぐみさんが育てていた里芋の葉っぱをもらったため、水をかけてみると弾く様子を見て、「すごい」「すべったね」と嬉しそうでした。



くぐれるよ



おいしいジュースができたよ



なんだろう？
(方向づけ)

きりん組

テーマ：水

◎7・8月のテーマは「水」です。

◎様々な水を準備しサークルタイムに「先生喉が渴いたな～」と水に手を伸ばすと・・・「先生それはダメ!」「飲めへんで!」という子ども達。水にもいろんな種類の水があることに気が付く事ができました。



これが飲んでいい水ちゃう？
ぶどうジュースみたい!

青に黄色混ぜた
緑にかわったよー!



ゴシゴシしたら
泡増えてきた!

◎プール活動に色水遊び、洗濯ごっこ沢山水に触れて遊びました。

◎色水遊びでは、水を加えると色が薄くなることに気付き、洗濯遊びでは水をさらに加えると泡が増える楽しさを遊びの中で発見する子ども達でした。

みてみよう
(見本を見せる)

☆しずくがお家の中や外を
冒険していくお話です。



◎見本を見せるではしずくのぼうけんを見ました。絵本を見た後に「皆の家にはどこに水がある～?」と保育者が聞くと「お風呂からお水ですよ」「手を洗う所もお水ある」「台所でお母さんがお野菜洗ったり料理にお水使ってる」など、家で使うお水を教えてくれました。

◎保育園の中でもしずくちゃんを持って“水探し”に行くことに! 園庭・乳児の部屋・幼児の部屋・事務所など保育園でも沢山水を発見することができました。

保育園の水探検にレッツゴー!!



下水道からここまで
水を届けてくれてる
んやで!!

事務所でもお水みつけた!
ひよこ組のトイレにお風呂発見!

ホースからも
水出てる事を
発見!!



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

◎「水は何に使うの？」と問いかけると「プールするとき！」「シャワーのときも水使ってる！」と水について、子ども達から意見が出てきたので・・・家の中の水・外の水について仲間分けする事にしました。

◎ひとつずつ友だちと話しながら「これは葉っぱがあるから外で使う水やな！」「〇〇もお家にあるよね？」と自分達で考え仲間分けをしていました。

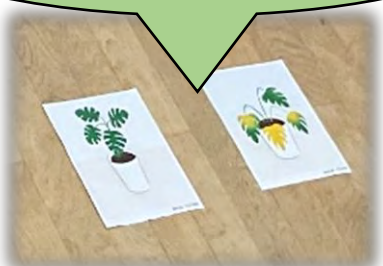


これは
どこかな？



家で料理する時も野菜洗う時も
水を使ってる！

植物は水がご飯やから沢山
あげないと元気がなくなる！



◎元気な葉っぱ、元気がない葉っぱを見せ「何で元気がないんだと思う？」と聞くと「綺麗な水あげてないからちゃう？」等「綺麗な水は何？」と聞くと「浄水場で水をきれいにして皆の所に届けてくれるねんで！」など教えてくれました。

もっと知りたい
(理解を深める)



◎理解を深めるでは、見た目は同じ水でも飲んでみると「あまい！」「海の味がする」「美味しい！」また触れてみると「あったかい」「つめたい」など五感を使って様々な水の違いに気が付き楽しむ事が出来ました。

さっきの水と
味が違う！！



梅の味がする！
あまい！



見てみて！
お皿重いのに浮いた！

◎身近なものを水に入れ、浮くのか沈むのか見ていくことにしました。大きいものでも浮き、小さなものでも沈む様子を見て「これは浮いた！」「このお皿裏向けたら沈んだ」など不思議そうな表情をしていました。色んな水に触れ興味を持つ子ども達でした。

らいおん組

テーマ “水”

なんだろう？ (方向づけ)

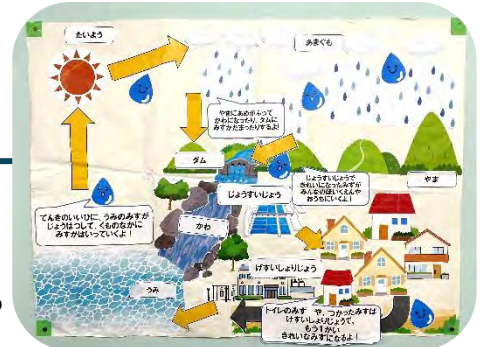
8月の活動のテーマは水。

プール遊びが大好きな、らいおん組の子どもたちです。

思う存分身体を動かして、楽しむ姿が見られました！

きりん組のときより、「～ができるようになった！」「せんせい、みてて」など、自分の成長、出来る様になった事を沢山見せてくれました。

また、気温によって、「きょうは、みずがつめたい！」「ちょうどいいぐらい！」など、身体で感じた水の変化も教えてくれました！



また、水に親しみ、遊んでいくなかで、ふと子ども達と「じぶんたちのつかっている みず はどこからきているんだろう？」という話になりました。

子ども達の口からは、「かわから！」「そらから！」「きれいにしてくれるこうじょうから！」と沢山出てきました。

そう組の時からの、積み重ねで、みんなとても詳しくかったです！

改めて、水の地図を見てみると、「水は循環」していることが分かり、また子どもたちが知っていたことも合わせて、全部が繋がっていることが分かりました！

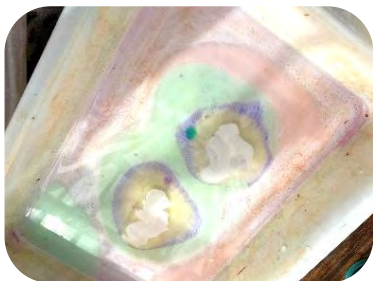
みてみよう (見本を見せる)

部屋の中では、発見コーナーに色水作りのコーナーを置きました。赤・黄・青・緑・紫…など、自分のコップを使って、沢山の色作りを楽しみました。

子どもたち、一人ひとりが作るので、同じ色が生まれることはなく、混ぜる色の量の違いで、色の濃淡を感じたり、日々新しい色が生まれる事を楽しむ姿が見られました。



コピー用紙と
アクリル絵具を
を使っての
マーブリング



製作では、水と絵の具を使い、マーブリング絵画を楽しみました。

色同士の相性や、混ぜり具合、つける回数などによって、一人ひとりの素敵な作品が出来上がりました。

それぞれの出来上がりを見せあい「～ちゃんのきれい！」

「ここはまざってて、ここはそのままのこってる！」

「～のかたちにみえる！」と製作活動を通しての、水の楽しみも感じました！

**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**



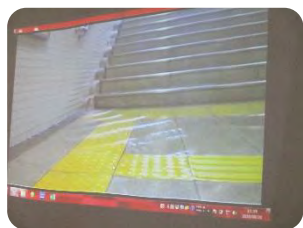
色水作りに続いての発見コーナーでは、水の中での「モノの浮き沈み」を楽しみました。そう組からの、水のテーマの中で浮き沈みは体験している子ども達、そこで、今まで水の中に入れた事のない物を、入れてみることにになりました。
「ラキュー」「カプラ」「ハサミ」「スマホ」「プランニングボードの名前」「水筒」など子どもたちから、出てきた物をどんどん入れていきました。そのなかで、子ども達が発見したことは
「ラキューは、まるいものはしずむけど、ひらたいものはうかぶ！」
「にぎってみて、つぶれないものはしずむ」など、
「これならうかぶんじゃない？」「これは、しずむとおもう」と、自分達の生活の中にあるものを、イメージしながら発見コーナーを楽しむ姿が見られました。



サークルタイムの中では、水の循環から、自分達が使っている水の話が広がりました。水が入ったペットボトルを数本用意しました。見た目は殆ど同じ。なにが違うかみんなで考えました。「のんでみたら、わかるんちゃう？」「おみせにうってるみずと、すいどうからでるみず！」などの言葉が聞こえてきました。今回、子ども達と見たものは「水道水」「ミネラルウォーター」そして「琵琶湖の水」です。一概に水と言っても、様々な水があり、それぞれに役割があることをみんなで話しました。



**もっと知りたい
(理解を深める)**



子どもたちの身の回りにある水の不思議や再発見に沢山触れた7、8月となりました。最後は、水の大切さ、そして水の違う一面から見てみることに。

水による災害の話までらいおん組は進みました。

災害の話では、「もし、淀川から水が氾濫したら保育園はどうなるの？」という話をみんなでしました。そこをきっかけに、最近ニュースでみた台風、大雨、津波の話まで聞くことができました。

楽しい部分と、怖い部分のある水。「もし今水が無くなってしまったら？」

「水の取り合いが起ってしまったら？」

そんな事が起こらないように、毎日水を大切に使おうね！

「水」の様々な面を、遊びを通し、体感し、見て聞くことで、子どもたちの「ぼくしってる！わたししってる！」がさらに増えたように感じました。



